

SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉 令和 元年 12月 11日

事業所・団体としての2030年の（または中長期的な）あるべき姿		
障がいがあっても無くても、地域で自立生活の出来る社会の実現		
事業所・団体としてのねらい、特徴的な活動		
静岡県内の就労支援施設を利用される心身に障害をもつ人たちの自立と社会参加を支援する団体です。障害のある人が地域で自立生活できる社会の実現を図るため、就労支援や就労支援施設の生産活動活性化事業を行い、障害者福祉の増進に寄与することを目的として活動をしています。		
各目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	来年度の取組目標
	障がい者の自立生活に関する就労支援や就労支援施設の生産活動活性化事業を行っている	継続して、就労支援や就労支援施設の生産活動活性化事業を中心に事業を展開していく。
	障がい者自身の就労技術の向上や福祉事業所職員（会員以外にも周智）の知識の向上、障がい理解のための啓蒙活動（商品販売・イベント参加）を行っている 例) ・知的障害者等居宅介護職員初任者研修の受託 ・感染症予防研修 ・就労支援研修 ・工賃向上研修 ・全国の福祉情勢の情報提供、研修会案内 など	社会情勢にあった研修会を開催していくことで、今以上の福祉の推進を図っていく。
	県内の障がい者の工賃向上と共に、やりがいや生きがいを持った生活を送ることが出来るよう、行政、企業、団体から共同受注を請け負っている 例) ・印刷 ・加工・組立 ・梱包・封入・シール貼り ・清掃・クリーニング ・オリジナル商品の受注・販売 ・その他	障がい者の働きがい・やりがいと共に工賃向上のために、今以上の共同受注の継続と増加を目指す
 	障がいがあっても無くとも住み続けることのできるまちづくりを目指し、自動販売機の設置、イベントの販売などで、誰もが交流できる機会を行っている。 例) ・セルフ自動販売機の設置 ・常葉大学・静岡大学における販売 ・世界のお茶まつりなど各種イベント ・その他	継続的にイベントへの参加を行うことで、誰もが交流できる機会の増加を目指す。
	障がい理解のある協賛企業・団体と連携した商品の共同販売などを実施し、地域に障がい者を知って頂く活動を行っている。 例) 共同開発販売 （緑茶飲料（SELP茶）、感染症予防商品、富士山セルフ商品など） 杏林堂店舗での常設販売 天神屋各売店でのお茶販売と道の駅での雑貨販売 富士山神田川楽座での販売 協賛企業商品のカタログ販売 など	協賛企業・団体を増やし、今以上に障がい者福祉の推進に努めていく
その他		

（記載上の注意）

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。

事業所・団体名称	一般社団法人 静岡県社会就労センター協議会 (本社が届け出る場合はその事業所の数)	
業 種	1 2. 医療、福祉	
代表者 職・氏名	職 名	理事長
	氏 名	山下 敏明
所 在 地	〒420-0031 静岡県静岡市葵区呉服町2-1-55 風来館4F	
U R L	https://www.shizuoka-selp.or.jp/	
従業員（構成員）数	男性 _____ 人 女性 <u> 1 </u> 人 計 _____ 人	